

情報防災教育 ～災害時SNSをどう使うか～

おすすめポイント	これから必ず来ると言われている大きな災害。その災害時に重要とされているのが「情報」です。しかし今、情報を伝える手段があるにもかかわらず、その機能が有効的に活用されているとは言えない状況です。災害時、私たちの命を守るための「情報」をどう扱うべきなのか、子供たちと一緒に考える授業です。	
学習形態等	協働学習・情報活用能力の育成	
目指したこと	<ul style="list-style-type: none"><li>・被災者の立場で、災害地での「情報」というものの重要性を知る。</li><li>・災害時に実際にSNS上に発信された情報を使い、グループで話し合いながら情報の真偽を判断し情報を取捨選択する体験を行うことで、災害時に情報を有効的に活用する力（生きる力）を身に付ける。</li><li>・情報がネットワーク上を流れる仕組みを知り、善意でのリツイートが引き起こす問題を知る。</li></ul>	
授業者の先生より	<p>テレビなどで、災害時のSNSはデマ情報が拡散して2次被害が起きていることは知っていたが、今まで学校教育とは結び付かなかった。</p> <p>今回の授業で子供たちから「こんな情報に騙されるの？」「いや災害時の精神状態は普通じゃないから騙されちゃいそうだよ。」と真剣に話し合っている姿を見て、今体験をしておいて良かったと思った。</p> <p>また、善意でのリツイートがもたらした結果に子供たちも驚いていたが、大人でもわかっていない人は多いと思う。</p> <p>職員研修でもやった方が良い内容だと思った。</p>	
ICTサポーターより	<p>「知らなかった。」「わからなかった。」「こうなるとは思わなかった。」を少しでも減らすために、実際に起きている問題について体験し、考え、自分なりの答えを持っておくことで、いざという時に行動を起こせる力になるのかと、子供たちの姿を見て思いました。</p>	



ふりかえりカードのイメージ図

SNSを有効的に活用するために一番必要な事は何だと思いませんか？

情報の真偽を見極める力が必要だという事がわかった。

この授業であなたが一番印象に残った事は何ですか？

善意でのリツイートが、逆に迷惑になってしまっていることを知って驚いた。  
今災害時に流れたデマ情報を見しておくことで、いざという時、気を付ける事が出来たと思った。

# おすすめICT活用事例のご紹介

活用ソフト			
区分	学年	教科	単元等
中	全	総合等	情報防災教育
災害時のSNS利用について考えよう			
準備： ・みんなのボードにグループ数分のボードと、「クイズ 1」「クイズ 2」「クイズ 3」のボードを作成する。 ・教材①「災害時に必要なもの」を子供たちのマイボードに送る。 ・教材②「防災カードを仕分けてみよう」をグループごとのみんなのボードに送る。 ・教材③「防災クイズ」、教材④「ふりかえり」を先生のマイボードに入れておく。			
授業の流れ： 1. 先生からの発問「災害時にこれだけは必要と思うものを 1 つあげるとしたら？」に対して各自考え、配付された教材①「災害時に必要なもの」に災害時にこれだけは必要と思うものを 1 つ記入し、みんなのボード「全員」に送る。 2. キーワード集計機能でみんなの意見を確認し、災害時には情報が必要なことを理解する。 3. 先生からの発問「災害時大切だと思っている情報をみなさんはどのように手に入れますか？」に対して、何人かの子供の意見を聞く。 （例）「SNSを見る」「人に聞く」「自分で確かめる」など。 4. みんなのボード上の教材②「防災カードを仕分けてみよう」見て、グループで「正しい情報」と「確認が必要な情報」に話し合いをしながら分類する。その際、なぜそう思うのかも合わせて考える。			
カードには2種類の公式マークが記載されています。 ★国や政府の公式アカウント ★個人の有料（公式）アカウント（情報の真偽について確認が必要）			
5. クラス全体で各グループの出した答えを共有する。			

授業内容

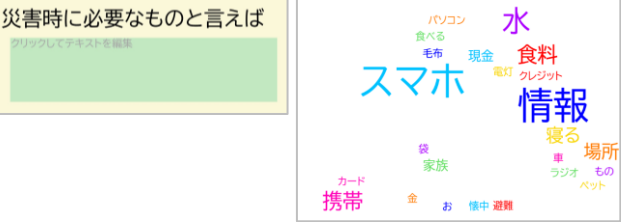
## オクリンクプラス

共有コード



pb01JPPVYF1VGEM02RW56TFQ6B7C

教材①「災害時に必要なもの」とキーワード集計結果



教材②「防災カードを仕分けてみよう」



イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

# おすすめICT活用事例のご紹介

- グループで以下のことを考える。  
(1)なぜこのようなデマ情報を流す人がいるのか？  
(2)デマ情報によってどんなことが起きるのか？（二次災害）  
(3)デマ情報をなくす方法はあるのか？
- グループの考えをクラス全体に共有する。
- 先生からの発問「デマ情報をなくすためにSNSを閲覧不可にする？」に対して考え、災害時にSNSを閲覧不可にすると被災者が困るということ、デマ情報を見極める力が私たちには必要になるということに気付く。
- 災害時のSNS利用についての説明資料を読み、情報を受け取るときのテクニックやSNSの有効活用テクニックについて確認する。公式サイトの利用など、いざという時困らないように、普段から災害時に便利なサイトを探し、確認する。
- 知らない間に加害者にならないために知っておかなければならないことや、災害時のリツイートの危険性について説明を聞く。
- 先生から送られた教材③「防災クイズ」1～3に取り組み、「クイズ1」～「クイズ3」のボードに送る。
- ピン集計機能で確認し、各自が出した答えを共有する。
- 先生から送られた教材④「ふりかえり」に、SNSを有効活用するために一番必要なこと、この授業で一番印象に残ったことを記入し、提出BOXに送る。

## 説明資料イメージ

**情報防災教育のすすめ 「情報を扱う前には1度落ち着いて深呼吸」**  
「災害時のSNS利用ガイド」

Let's think①「情報を受け取る際のテクニック」  
特に災害時は、いつも以上にいろいろな情報が飛び交います。情報を受け取る際には、必ず読むことから始めることです。

- ・ だれが言ったの？ : 信頼できる人や公式アカウントからの情報を確認しましょう。
- ・ いつ言ったの？ : 情報が新しいかどうかを確認しましょう。
- ・ 複数の情報を確かめたの？ : 他の信頼できる情報源と照らし合わせて確認しましょう。文章の語尾が「らしい」「～のようだ」「～みたい」は不確実な情報。

Let's think②「情報を発信する際のテクニック」  
災害時、情報が人の命を左右する可能性があります。情報を発信する際は、たとえ善意の気持ちであっても、発信やリツイートには責任を持ちましょう。

- ・ 自分で確認したの？ : 災害自分の目で確認した情報です。
- ・ 情報は本当に正しいの？ : 情報が正確かどうか、何度もよく確認しましょう。
- ・ 伝言情報に注意 : 伝言情報に注意。伝言情報は、正確な情報と共有しましょう。
- ・ 善意の情報は伝言に注意 : 伝言情報は、正確な情報と共有しましょう。
- ・ 善意の情報は伝言に注意 : 伝言情報は、正確な情報と共有しましょう。

Let's think③「SNSの有効的な活用テクニック」  
大きな災害時、電話回線やインターネットが一部で使えなくなった一方で、SNSは比較的稳定して利用できたため、多くの人が情報の受発信にSNSを活用したという例があります。

- ・ 安全情報の確認 : 家族や友人の安全を確認するために、SNSを活用しましょう。LINE、Yahoo!などSNSには安全を知らせたり確認できる場所があります。事前に家族や友人と話し合っておいて、どこで安全確認を行うかを決めておきましょう。
- ・ 自治体が発信する防災SNSの活用 : 自治体が発信する防災SNSはフォローし、最新の避難情報や支援情報を受け取るようにしておきましょう。また自治体によっては、SNS内に災害現場を撮影した写真や動画があり、位置情報、写真も併せて投稿するとAIが情報の真偽を判断しSNS上にUPしてくれます。

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

**お役立ちサイト(公式サイト)**

内閣府防災ページ  
<https://www.bousai.go.jp/>

気象庁ページ  
<https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default>

警視庁 災害に備えるページ  
<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/saiga/index.html>

防衛省・自衛隊(災害対策) X(旧Twitter)のアカウント  
[https://x.com/MosJapan\\_saiga?ref=twarc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthr](https://x.com/MosJapan_saiga?ref=twarc%5Egoogle%7Ctwcamp%5Eserp%7Ctwgr%5Eauthr)

JR西日本 運行状況  
<https://trafficinfo.westjr.co.jp/chugoku.html>

各自治体の防災情報ページ・ライフライン情報  
<交通(鉄道、道路)・電力・水道・ガス> など

NHK防災「災害時のSNS活用」どう見てもどう見ても参考になるICTサポートが作成  
<https://www.nhk.or.jp/bousai/articles/21607/>

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

## 教材③「防災クイズ」

### 防災クイズ 1

家の近くの川が氾濫しそうだ！  
どのぐらい危ないか、川まで行って現在の写真を投稿し  
みんなに知らせなきゃ！

YES	?	NO	理由
			クリックしてテキストを編集

## 教材④「ふりかえり」

SNSを有効的に活用するために一番必要な事は何だと思えますか？

クリックしてテキストを編集

この授業であなたが一番印象に残った事は何かですか？

クリックしてテキストを編集